



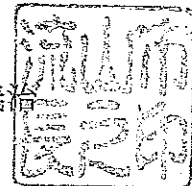
平成22年6月25日

流保第 187 号

平成22年6月25日

流山市福祉施策審議会
会長 米山 孝平 様

流山市長 井崎 義治



諮 問

本市が、今後、より一層保育行政を推進していくために、下記の事項について、意見を求めます。

記

1 公立保育所の方向性について。

本市の公立保育所は、平成21年度及び平成22年度の2か年で、7施設全ての耐震診断を行ったところ、中野久木保育所・平和台保育所・名都借保育所・長崎保育所の4施設が、補強の必要ありとの指摘を受けました。

また、公立保育所は、老朽化が進んでおり、近い将来、大規模な修繕が必要になることも、想定しなければなりません。

そのため、本市は、耐震補強を必要とする4施設のうち、耐震補強を行う施設と、園舎を取り壊し民設民営へと移行する施設に整理し、対応したいと考えています。

そこで、4施設の方向性について、貴審議会からの意見を求めます。

公立保育所の耐震診断結果

H20年度・H21年度で診断

保育所名	構造階数	X方向	Y方向	耐震補強の要否
中野久木保育所 (H20年度診断) S48年度建設	RC 1階	Is 0.49 (NG)	Is 1.34 (OK)	要
	RC 2階	Is 0.72 (OK)	Is 1.77 (OK)	
平和台保育所 (H21年度診断) 木造S47年度建設 RCS52年度建設	RC 1階	Is 0.49 (NG)	Is 1.43 (OK)	要
	RC 2階	Is 1.08 (OK)	Is 2.17 (OK)	
	木造 1階	Pd/Qr 0.63 (NG)	Pd/Qr 0.68 (NG)	
江戸川台保育所 (H20年度診断) S50年度建設	RC 1階	Is 0.92 (OK)	Is 2.43 (OK)	否
	RC 2階	Is 0.751 (OK)	Is 2.79 (OK)	
名都借保育所 (H21年度診断) S48年度建設 H12年度増築	木造 1階	Pd/Qr 0.61 (NG)	Pd/Qr 0.62 (NG)	要
	木造 2階	Pd/Qr 0.93 (NG)	Pd/Qr 0.85 (NG)	
長崎保育所 (H21年度診断) 木造S47年度建設 RC・S53年度増築	RC 1階	Is 3.05 (OK)	Is 3.05 (OK)	要
	木造 1階	Pd/Qr 0.79 (NG)	Pd/Qr 0.86 (NG)	
向小金保育所 (H20年度診断) S49年度建設	RC 1階	Is 0.82 (OK)	Is 1.94 (OK)	否
	RC 2階	Is 1.94 (OK)	Is 2.85 (OK)	
東深井保育所 (H21年度診断) S51年度建設	RC 1階	Is 2.48 (OK)	Is 2.50 (OK)	否
	RC 2階	Is 2.37 (OK)	Is 2.01 (OK)	

RC耐震判定指標

Is 値0.70以上

木造耐震判定 (保有耐力/必要体力)

Pd/Qr値1.00以上

公立保育所の方向性について

1 民営化の方針

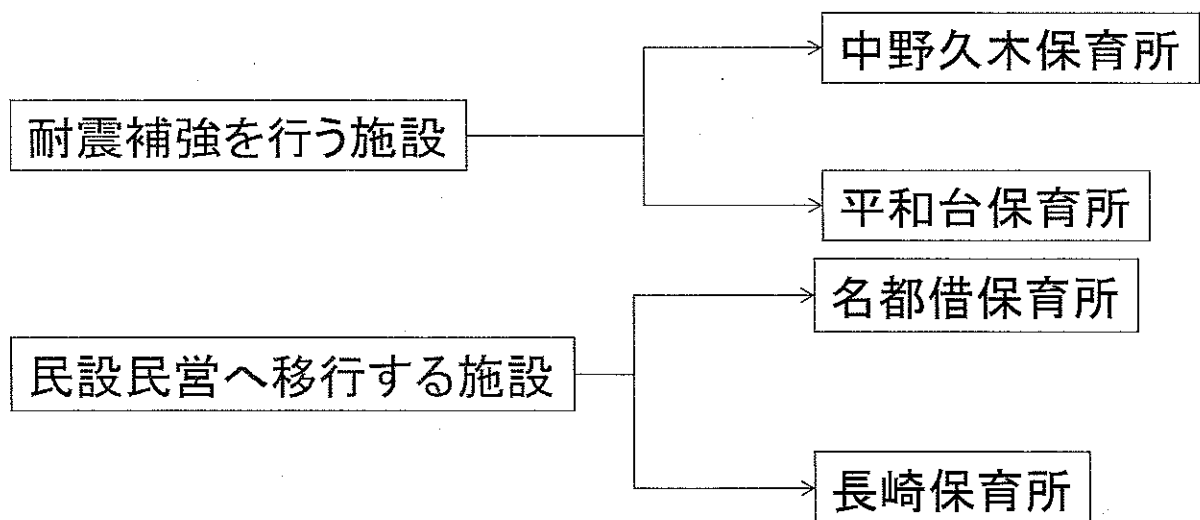
公立保育所の耐震診断を行った結果、「流山市総合計画後期基本計画」及び「流山市次世代育成支援行動計画後期計画」に、耐震補強の必要がある施設に対する方針を、次のように位置付けた。

《公立保育所民営化事業》

耐震診断の結果、耐震補強の必要がある4施設に対し、施設の耐用年数や借地等の条件を加味し、耐震補強を行う施設と、施設を廃止して民設民営へと移行する施設へと整理し、計画的に推進していく。

民設民営へと移行する施設は、公立保育所廃止と、私立保育所開設を同時に進行する。

2 耐震補強を行う施設と民設民営へと移行する施設



3 耐震補強を行う施設と民設民営へと移行する施設の考え方

耐震補強を行う施設の考え方

中野久木保育所

- ・RC構造の単体施設であるため、耐震補強を行えば、今後も、保育所としての役割を維持できる。
→ 課題：リニューアルの必要性

平和台保育所

- ・市街化区域にある施設のため、近隣代替地が確保できない。

民設民営へ移行する施設の考え方

名都借保育所

- ・木造の単体施設であり、老朽化による早期のリニューアルが必要なため、耐震補強を行わず、民設民営により新たな施設へと移行する。
- ・調整区域内であるため、比較的代替地等が確保しやすい。
→ 課題：用地を提供してもらう地権者の理解と協力が必要。

長崎保育所

- ・保育所は、木造施設を利用しており、老朽化による早期のリニューアルが必要である。RC構造部分を保育所として活用することは、面積要件等を含めて、構造上難しい。耐震補強を行わず、民設民営により新たな施設へと移行する。
- ・調整区域内であるため、比較的代替地等が確保しやすい。
→ 課題：用地を提供してもらう地権者の理解と協力が必要。